

令和 7 年度公益財団法人かかみがはら未来文化財団
事業計画書

1 基本方針

本市の 10 年後、20 年後の未来の姿を見据え、まちの文化的な価値向上のみならず、まち全体の魅力創出につなげていくため、「文化を活かしたまちづくり」を強く推進していく。

本市が持つ多くの文化資源を最大限に活かした取り組みを行うことにより、まちに対する愛着や誇り、心の豊かさが育まれるとともに、このまちに住みたい、住み続けたいと感じる人を増やしていく。

文化を通じて、次代を担う子どもや若者が積極的にまちに関わることができる日常を創出することにより、未来のまちの活力につながるような取り組みを実施する。

また、令和 7 年度より各務原市文化会館の指定管理を受託することに伴い、文化会館を人々の「つながり」を形成する地域の文化拠点として、文化芸術を創造・発信し、そこに集う人々に感動と希望を与え、創造性を育んでいく場にしていく。

2 事業内容

【公益目的事業】

(1) 文化に「ふれる」

質の高い文化芸術にふれる機会の提供が求められていることから、一流のアーティストにプリニーの文化会館のメイトになってもらい、文化芸術公演を開催するなど、鑑賞機会の充実を図るとともに、より多くの市民の文化への関心を高める取り組みを進める。

また、文化芸術活動の成果を表現する場を創出するとともに、文化芸術を気軽に親しむことができる機会の充実を図る。

ア 自主事業

①江原啓之 スピリチュアルコンサート

作家、オペラ歌手である江原啓之氏を招聘したコンサートを開催する。

開 催 日：12 月 27 日（土）

会 場：プリニーの市民会館

出 演：江原啓之

イ 共催事業

①オペラ「美しきまほろば～ヤマトタケル」

（一社）日本文化創成協会と連携し、本格的なオペラ公演を誘致する。一般と小学生を対象に2公演を行う。

開 催 日：7月12日（土）、13日（日）

会 場：プリニーの市民会館

ウ 受託事業

①楽しき「音」祭り

「フレンドリーアーティスト」を中心に企画する「音」をテーマにした音楽会を開催する。

開 催 日：9月28日（日）

会 場：プリニーの市民会館

出 演：秋本健、芝野遥香、岡田美優、澤崎一了、ヴォーカルアンサンブル（藤原歌劇団・二期会）

②小野あつこ フレンドリーコンサート

「開かれたホール」を目指す取り組みの一環として、NHK うたのおねえさんを務めていたソリストによるコンサートを開催する。

開 催 日：令和8年2月

会 場：プリニーの文化ホール

出 演：小野あつこ

③テーマでつながるコンサート

「テーマでつながるコンサート」として、地域のアーティストや文化団体と協働し、「テーマ」に則した曲を演奏するコンサートを開催する。

開 催 日：令和7年10月

会 場：プリニーの文化ホール

出 演：長谷川智之（NHK 交響楽団首席トランペット奏者）

④ホワイエコンサート

市民会館ホワイエにおいて、「聴く」「観る」を基本とし、音楽を身近で楽しんでもいただけるコンサートを開催するほか、普及啓発活動の一環として、アウトリーチ事業を展開する。

開催日：不定期（年 8 回）

会 場：市民会館ホワイエなど

⑤かかみがはら未来合唱団

「コラボレーションコンサート」に向けて、一期一会の混声合唱団を結成し、練習を行う。

開催日：7 月～12 月

会 場：那加福祉センター集会室

講 師：出口麻美（藤原歌劇団）

⑥文化ホールこけら落とし公演

文化ホールのリニューアルに合わせて、市民に新しくなったホールをお披露目する場として、こけら落とし公演を開催する。

開催日：4 月 20 日（日）

会 場：プリニーの文化ホール

出 演：アンサンブル ロッソ（弦楽四重奏）

⑦市美術展

一般を対象に、日本画、洋画、彫刻・工芸、デザイン・イラストレーション、書、写真の 6 部門の作品を、また高校生を対象に、平面、立体、書、写真の 4 部門の作品を募集し、優秀作品を一般に公開する。

公開期間：1 月 24 日（土）～2 月 1 日（日）

会 場：産業文化センター1F あすかホール

（2）文化を「つたえる」

これまで守り継がれてきた地域文化資源を積極的に活用した企画を実施することにより、市民の地域文化への関心を高めていく。

ア 受託事業

①アンティークピアノコンサート

市内で発見されたイギリス製のアンティークピアノを活用したコンサートを開催する。

開催日：不定期（年４回）

会場：市庁舎高層棟 2F

（３）文化を「はぐくむ」

まちの未来を担う子どもたちの豊かな心や感性・創造性を育むため、優れた文化芸術にふれる機会の充実を図るとともに、子どもたちが芸術文化への関心を育む取り組みを実施していく。

また、本市の特色である吹奏楽の活動に対する支援、地域文化資源を積極的に活用した取り組みを通じて、市民の地域文化への関心を高めていく。

ア 自主事業

①ファミリーコンサート

生の文化芸術に「ふれる」機会が少ない子育て世代を対象に、小さな子どもを連れた親子でも気軽に楽しめる参加型のコンサートやワークショップを開催する。

開催日：不定期（年４回）

会場：市内福祉センター等

②アウトリーチ事業

アーティストが地域の小中学校等へ出向き、ミニコンサートやワークショップを開催するアウトリーチ活動を実施する。

開催日：不定期（年４回）

会場：市内小中学校等

③航空自衛隊中部航空音楽隊コンサート・楽器別講習会

本市の特色である吹奏楽の活動に対して、市内中学校の吹奏楽部に発表経験する場や良質な吹奏楽を聞く機会を提供するほか、講習会等を開催することにより、生徒の育成や技術向上につなげる。

【楽器別講習会】

開催日：5月24日（土）

会場：旧岐阜女子商業高校校舎

【コンサート】

開催日：5月25日（日）

会場：プリニーの市民会館

④オープンスペース活用

まちの魅力であるオープンスペースを多様な芸術文化空間として積極的に活用することで、普段から音楽やアートにふれることがない方に対するきっかけづくりを行う。

開催日：不定期

会場：市民公園・学びの森ほか

イ 共催事業

①かかみの音楽演奏会

各務原ロータリークラブと連携し、市内中学校の吹奏楽部に発表の場を提供し、生徒の育成や技術向上につなげる。

開催日：7月6日（日）

会場：プリニーの市民会館

ウ 受託事業

①かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー

小中学生を対象に子どもらしい感性や友達とのコミュニケーション力を育む事業を実施する。受講生の成果を発表する場として、「コラボレーションコンサート」に出演する。

開催日：7月～12月

会場：那加福祉センター集会室

講師：坂本和彦（藤原歌劇団指揮者）

②コラボレーションコンサート

かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー受講生がその成果を発表する

場（アートステージ）として、プロのソリストやオーケストラと共演するコンサートを開催する。

開催日：12月14日（日）

会場：プリニーの市民会館

出演：G・Dream 21 レディースオーケストラ、藤原歌劇団合唱部

③少年美術展

市内の小・中学校の児童生徒の絵画、書写などの優秀作品を展示する「少年美術展」を開催する。

公開期間：12月17日（水）～22日（月）

会場：産業文化センター1F あすかホール

（4）文化を「いかす」

サブカルチャー的な要素と組み合わせることで、アート・音楽・文芸の新たなイメージや魅力を発信するとともに、文化芸術と地域経済の好循環を生み出すために、観光、まちづくりなどの関連分野とも密に連携し、新たな価値を創出することで、「各務原らしさ」の向上を目指す。

また、文化イベントを通じて、まちの魅力を発信することで、まちと「もっと深く関わりたい」という若者が増えるきっかけをつくるとともに、「まち」と「ひと」がつながる機会を創出する。

ア 自主事業

①文芸企画「こと、ばと、ことば。」

いま若い世代に支持されている作家やアーティストなどを招聘し、「ことば」について掘り下げるトークイベントを開催する。

開催日：6月（予定）

会場：TOUAMACHI KAIKAN

出演：柴田聡子ほか

②アート企画

タイポグラフィを基軸としたデザイナーの大原大次郎氏を招聘し、トークイベントやワークショップ、作品展示などを行うアート企画を開催する。

開 催 日：調整中
会 場：調整中
出 演：大原大次郎

イ 実行委員会事業

①各務原マーケット日和

「自分の暮らしにプラスしたくなる、新たな出会いの場」をコンセプトに、音楽、アート、マーケットなどを楽しめるイベントを学びの森周辺エリアにおいて開催する。

開 催 日：11 月 3 日（月・祝）
会 場：学びの森周辺

（５）文化会館管理運営事業

各務原市文化会館の設置目的である「市民の文化芸術の諸活動を促進し、地域文化の振興を図る」ため、当財団は各務原市から指定を受け、文化会館の管理運営を行う。

文化会館の管理運営にあたり、安全性と効率性に配慮した管理施設の維持管理を行うとともに、受付窓口、舞台運営、施設管理の各専門スタッフによる質の高いサービス提供を行うほか、当法人が公益目的として開催するコンサートや演奏会などの自主事業の実施及び公益目的団体主催の施設の貸し出しを行う。

【プリニーの文化会館】

・施設概要

<市民会館>

延床面積 3,116.68 平方メートル
収容人員 1062 人

<文化ホール>

延床面積 1,535.52 平方メートル
収容人員 435 人

【収益事業】

（１）文化会館貸館事業

文化会館の公益目的以外の貸館業務等を行う。

【法人事務局事業】

（１）情報発信の充実

財団が取り組む様々な情報を効果的に発信するため、ウェブサイトにおける情報発信を強化するとともに、事業の対象を踏まえながら、機関紙の発行やSNSの積極的な活用を行う。

（２）賛助会員の募集

賛助会員制度により、広く財団の活動に賛同する個人・企業・経済団体を募る。特に、個人会員の募集を強化するため、オンライン決済できるシステムを活用し、財団ウェブサイトより誘導する。

（３）先進事例の調査研究

魅力ある事業の実施や効率的な運営を行うため、他の先進事例の調査を行う。